

平成24年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

くらしの安心推進課（内線：7183）

1目 社会福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 安全なまちづくりLED防犯灯設置促進事業	5,000	0	5,000				5,000	
トータルコスト	5,805千円（前年度 0千円）〔正職員：0.1人〕							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標（指標）	犯罪発生件数を平成30年度までに人口1千人当たり7.89件とする。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県民が安全に安心して暮らせる社会の実現に向けて防犯環境整備を一層促進する必要がある。このため、特に県民ニーズの高い防犯灯整備に対し、市町村負担額の一部を助成する。

2 主な事業内容

市町村が防犯灯を新設又は市町村が防犯灯を新設する自治会等に補助する場合に、市町村負担額の1/3を補助する。（既存の防犯灯の更新は補助対象外）

事業費	5,000千円
補助率	1/3
補助対象経費	①市町村が新設するLED防犯灯設置経費 ②市町村がLED防犯灯を新設する自治会等に補助した経費 ※環境への配慮から、蛍光灯に比べ耐久性に優れ、電気使用量の少ないLED防犯灯を補助対象とする。
設置予定数	約500基

3 これまでの取組状況、改善点

現在、市町村では県の「環境にやさしいLED照明導入促進事業（環境立県推進課所管）を活用するなどして防犯灯設置に取り組んでいるが、同事業は平成24年度当初予算で見直し。

防犯灯は、監視性を高めることで犯罪の発生を抑止する効果があるが、平成23年6月に実施した県政参画電子アンケートでは防犯灯の設置要望が多数（111人/164人）寄せられるなど、県民ニーズに対して十分に整備されているとはいえない状況にある。